

2025年3月28日

各位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長、社長兼最高経営責任者
窪田 良
コード番号 4596 東証グロース
問合せ先 広報・IR部
(TEL: 03-6550-8928 (代表))

上場維持基準への適合に向けた計画のお知らせ

当社は、2024年12月31日時点において、東京証券取引所グロース市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。従いまして、下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況、計画期間

当社の2024年12月31日時点（基準日時点）における東京証券取引所グロース市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおり、時価総額について基準に適合しておりません。当社は、今回不適合となった時価総額の上場維持基準を充たすために、上場維持基準への適合に向けた各種取組みを進めてまいります。

今回不適合となった基準		時価総額
当社の 適合状況	2024年12月末 時点	3,389,716,540円
上場維持基準		4,000,000,000円
計画期間		2025年12月末

※時価総額の算出にあたっては、次の平均値を採用しています。

事業年度の末日等以前3か月間の日々の最終価格の平均値（小数点第三位以下、省略） 59.71円

実際の計算においては、小数点第三位以下も含めて算出しています。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組みの基本方針

(1) 基本方針

当社は、東京証券取引所グロース市場における上場維持基準の適合に向けて、「時価総額の向上」を基本方針といたします。「株式時価総額」は「企業価値（株価）」であり、当社は「株価の向上」により上場維持基準に適合するよう目指してまいります。

(2) 課題および取組内容

i) 株価の向上

当社グループは、眼科領域の医薬品・医療機器の研究開発を行うスペシャリティーファーマであり、研究開発に先行投資が必要となるビジネスモデルです。現在パイプラインに複数の開発品を有しておりますが、何れも研究開発の段階にあり、製造販売承認等を受けて実際に販売に至り、最終損益に寄与するまでにはまだ時間を要する見込みです。

このような状況下、当社グループは、2024年12月期において、引き続き赤字を計上し、グロース市場が求める高い成長性の実現が現時点で見込めていないことに対する厳しい評価が株価に表れていると認識しております。

このような状況下、当社は当期において主に以下の3つの取り組みを通して、株価の向上を推進していきます。

- ① Kubota Glass の販売を増やすことにより、売上を増大し、赤字幅縮小、黒字化が視野に入る状態へ業績を改善する。
- ② エミクススタト塩酸塩の米国若しくは日本における承認に向けた進展や、パートナー企業との提携等によって、上市の実現性を高める。
- ③ それらの進捗をタイムリーに適切に発信し、できるだけ早期に通期の業績見通しを開示し、株価を向上させる。

①に関しまして、当社グループはKubota Glassを2022年10月から日本においてソフトローンチしましたが、2025年1月から中国でのECによる販売を開始し、更に2025年3月17日のリリース「坂田製薬株式会社との「Kubota Glass」意向表明書(LOI)及び売買契約書締結のお知らせ」にありますように、中国において坂田製薬株式会社と販売パートナーとしての関係を構築し、販路開拓を進める計画です。また、米国や台湾において、現地のパートナーと組むことによりコストを最小限に抑えた形でKubota Glassの効能について臨床試験を行っており、臨床試験の結果により、Kubota Glassの販売にポジティブな影響が期待されます。それに加え、中国における販売を更に増大させるため、2025年後半より中国においても臨床試験を行う計画です。

②に関しましては、米国及び日本において、早期承認制度適用などの実現に向けて取り組んでいます。そして、再度の臨床試験を行うパートナー候補企業との提携交渉を継続しております。一刻も早い承認に向けて、様々な施策を行い、前へ進めていく所存です。

③につきましては、従前にも増して、IR活動を積極的に推進していく所存です。決算説明会以外の投資家説明会の開催や、説明資料の充実を図ります。そして、リリースをより充実させ、特許取得やKubota Glassの中国でのマーケティング、エミクススタト塩酸塩承認のプロセスやパートナー候補企業との契約など、タイムリーに詳細に発信していくことを心掛けます。また、現在は開示していません当期の通期業績見通しに関しまして、売上の大部分を占めると予想するKubota Glassの販売について、パートナー企業との販路確立を通じて精緻な販売計画が可能となった時点で速やかに通期の予想を開示いたします。

以上